

女子の“働く”を考える

～研究者としての経営学的視点から

講師



一児の母

国保祥子氏

静岡県立大学経営情報学部 講師
株式会社ワークシフト研究所 所長
育休プチ MBA 代表



2018年1月9日
著書出版！！

- ・専門は組織マネジメント。外資系IT企業での業務変革コンサルティング経験を経て、慶応ビジネススクールでMBAおよび博士号を取得。
- ・Learning Communityを使った意識変革や行動変容を得意分野とする。
- ・2011年フューチャーセンターを、2014年育休プチMBAを立ち上げ、2015年組織開発プログラム等を手掛ける株式会社ワークシフト研究所を共同設立。

日時

平成30年**3月10日**土
14:00～16:00

場所

B-nest 静岡市産学交流センター
6階プレゼンテーションルーム
(静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート6階)

「能力で社会を支えること（仕事）」と、「子孫を産み育てること（育児）」は、どちらも尊い行為です。

従来の日本社会は、仕事は男性、育児は女性という性別役割分業で動いてきました。しかし近年は、社会の変化とともに育児と仕事を両立しようとする女性が増えてきました。ところが残念なことに、改善はみられるものの未だ「企業での恒常的な長時間労働」や「家事育児は母親（女性）の仕事であるというジェンダー意識の存続」により、女性の育児と仕事の両立という働き方は難しい状況にあります。

本講演会ではこの問題の解決策を、研究者である国保氏ならではの視点で分析していきます。**女性と組織の双方にとって望ましい社会**を作り、さまざまな経験を培った女性が知識を生かし、よりいきいきと過ごせる社会の提案をここ静岡から発信していきます。

新年度に向けて新たな考え方を取り入れ、前向きな人生のためのヒントを得てみませんか。

対象 男女を問わず、ご参加いただけます。

- ・女性の能力をもっと活かしたい企業の人事担当・経営者の方
- ・これからも働き続けたい全ての女性
- ・育児と仕事の両立に悩むママ ※ご夫婦での参加も大歓迎！
- ・子どもを持つことに不安を感じている女性
- ・仕事をしていくことに不安を抱える学生や若手社会人 など

定員 50名

参加費 無料

お申込み 当センターのホームページからお申込みください。FAXでお申込みの場合は、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、お送りください。またEメールでのお申込みの場合は、件名を「3/10・女子の働くを考える講演会の申込み」とし、下記参加申込書の項目を記載してお送りください。

主催 B-nest 静岡市産学交流センター

▶ **参加申込書** (女子の“働く”を考える講演会) **FAX:054-275-1656 E-mail:info@b-nest.jp**

フリガナ氏名	会社名/団体名
電話番号	メールアドレス

※講師に聞いてみたいことがあればお書きください。

※ご記入いただいた情報は、当セミナーの連絡や主催事業などの案内に利用することがありますので、ご承知願います。
※宗教やネットワークビジネスの勧誘、各種セールスを目的とした参加は固くお断りいたします。

■ お申込み・お問合せ先

B-nest ビネスト 静岡市産学交流センター

〒420-0857 静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート6・7階 TEL.054-275-1655 FAX.054-275-1656

<http://www.b-nest.jp/>

E-mail:info@b-nest.jp